

育成を目指す資質・能力

- (知識及び技能) セロハンやお花紙等の材料を適切に扱い、材料の特性を生かして活動を工夫してつくる。
- (思考力、判断力、表現力等) 窓の向こうの景色と材料等を基にイメージをもち、新しい形や色を思い付いて活動を考える。
- (学びに向かう力、人間性等) 進んで窓の向こうの景色に形や色を重ねる活動に取り組み、形や色などに楽しく関わる。

ICT活用のポイント

撮影することで、窓の向こうの景色の角度による見え方の違いや、材料を組み合わせた際の効果を確認しながら試行錯誤する。

事例の概要

〈めあて〉 材料の特徴を生かして、窓の向こうの景色を楽しく作りかえよう

【つかむ】

活動の見通しをもち、窓の向こうの景色の様子をどのように作りかえたいか考える。

【追究する】

材料の特徴を生かして、窓の向こうの景色を楽しい様子に変化させる。

【まとめる】

自分や友人が作りかえた景色のよさや面白さを味わう。

- 作りかえたいと思う場所を探し、見つけたらICT端末で写真を撮る。

【事例におけるICT活用の場面①】

- ICT端末で写真に撮って景色の変化した様子を確認したり、思いついたイメージをかき込んだりして新たな発想を広げるきっかけにする。

【事例におけるICT活用の場面②】

- ICT端末でイ変化した景色のイメージを共有し、友達の視点やそのときの思いなどにも気付けるようにする。

- 楽しい様子につくりかえた場所を鑑賞し合い、思ったことや感じたことをICT端末に記入し、共有して意見交流する。

【図画工作科・小4・「まどをのぞいて」】②

【事例におけるICT活用の場面①】



- 作りかえたいと思う場所を探し写真に撮ったり、思い付いたイメージを絵や言葉で写真にかき込んだりすることで、材料の組み合わせ等を具体的に構想することができる。
- ICTの画面と実際の景色を見比べたり、新たなイメージを書き込んだりして、同じ班の子ども同士でイメージを共有し、見え方を確かめながらつくることで、交流が促され、発想を広げることができる。

【活用したソフトや機能】

- ・写真撮影
- ・学習支援ソフト

写真や動画を撮ったり、思い付いたことなどを書き込んだりして、学びの履歴を残す。

【事例におけるICT活用の場面②】



- ICT端末で作りかえた景色のイメージを共有し、作りかえた場所への働きかけの効果に気付いたり、作りかえた場所の面白さを感じたりすることができる。
- 作りかえた場所の写真を学習支援ソフトで共有することで、友達の視点やそのときの思いなどに気づき、振り返ることができる。
- 作品を記録し、過去の学びを振り返ったり、学びを今後の表現に生かしたりすることができる。

【活用したソフトや機能】

- ・写真撮影
- ・学習支援ソフト

振り返りは、ICT端末上で確認するだけでなく、友達同士で話す時間を確保する。